

若葉区里山サイクリング便り

わかば33カ所巡り～第十三回富田緑陰サイクリング～

緑の多い若葉区、「千葉市富田都市農業交流センター」の周辺に行く

2014/08/26

暑い季節にふさわしい「緑陰サイクリング」の4つ目です。夏も終盤の8月25日に「千葉市富田都市農業交流センター」の周辺にある里の道、木陰の道を走りました。

9月もまだ暑い日があるそうです。緑に恵まれた若葉区にある木陰の道。暑さを避けつつ、アクティブに楽しめるサイクリングをぜひトライしてみてください。

今回のルート検討にあたり、暑い時期のサイクリングであることを考慮して、現地まで車で移動して、そこを起点・終点とするようにしました（起点・終点には駐車場があります）。

【ルートの概要】

千葉市富田都市農業交流センター～乳牛育成牧場～更科小学校富田分校～富田橋～＜中田町＞～＜更科町＞～泉橋～＜上泉町＞～＜富田町＞～富田谷津～＜富田町/小間子町＞～千葉市富田都市農業交流センター

道案内

今回は各写真の下に道案内を記しています。



発着地「千葉市富田都市農業交流センター」の駐車場に車を停めて、奥に見える建物に向かって進むと駐輪場がある（写真）。

ここから先、センターの建物や池、花畑の方は自転車は乗り入れ禁止。

野菜を直売しているセンターに立ち寄ったり、池の周辺や花畑を散策するには徒歩で行く。



駐輪場を出発！ 東へ向かう。

行く道の右にはセンターの前の花畑、農家の畑、奥の方には牧場（草地）が見える。

左手に赤い屋根の建物が見えるところまできたら、三差路を右折して進む。

行く手の右に鶏舎が見える。

鶏舎の外れを右折する。



右折して進むと、道はやがて牧場の領域に入っていく。



この先、牧場の領域を出ると道はT字路に突き当たる。御成街道である。



右前方に見える「もみじ」という居酒屋の看板を目印に進み、看板の手前の「美容室 ブチ・モルフエ」の右脇の細い道に入る。



緩やかに下る木陰の道がしばらく続く。



木陰の道を下ってくると、正八幡宮の鳥居が見える。

注：右に見える道は、上から下ってきて、振り向いて撮った。

正八幡宮の前の道を道なりに下って行く。

坂道を右にまがりつつ行くとT字路に突き当たり、前方に「第一組合集会所」が見える。



「第一組合集会所」の前のT字路を左折し、右に板塀のある通りを道なりに進む。

広々と視界が開けたT字路に突き当たる（この写真）。

突き当たった道は更科小学校富田分校の前の通りである。

ここで右折する。



右折して少し行くと、T字路があるので、そこを左に折れて田んぼの縁の道に行く。

田んぼの縁の道を道なりに進むと、御成街道に出る。



ここで、御成街道を横断して直進して単調な道を行くか、

左折して、少々遠回りだが、より変化に富んだ道を行くか、を考えた。

結果は、後者、すなわち、より変化に富んだ道に行くことに。



左折した後、御成街道を少し行き、橋を渡る。名前は「とみだばし」（富田橋）。



「とみだばし」を渡るとバス停がある。

そのすぐ先の十字路を右折する。

細かく言うと、田んぼの縁に行く1つ目の道と、集落の中を通る2つめの道とがある。

ここでは2つ目の道に行く。右前方にある農業ハウスに向かって進む。

注：時期によっては路傍に「トマト」の幟が立っている。その時期にはトマトの直売が行われている。



最初の路地を右折すると前方に農業ハウスが見える（この写真）。

ハウスの手前を左折してハウスの脇の道を道なりに進む。



道なりに進み、橋を渡る（鹿島川の支流の平川に架かる橋）。

注： 平川はこの橋の少し先で鹿島川に合流する。

右手の前方に白い建物が見える。それを目標にして進む。

T字路に突き当たったら右折して道なりに進む。



この白い建物は、「農業集落排水事業 中田古泉処理場」（排水処理施設）である。



上の施設のすぐ先で右に折れ、田んぼの中道を行く。

田んぼの中道はやがてT字路に突き当たる。

T字路を右折し道なり、田んぼの中心を流れる鹿島川の曲折に沿って進む。



田んぼの縁の道を行くと、左手には栗の木林が見える。稈栗はまだ緑色であった。



黄金色に輝く稲穂は収穫を待つばかり。

その向こうでは大型のコンバインが収穫作業をしている。



道はやがて集落を通り、鹿島川に架かる橋（「泉橋」）を渡る。

泉橋の先でT字路に突き当たったら右折し、集落の道を道なりに進む。



田んぼの縁と分かれて、前方の台地へ、木陰の道を上って行く。



木陰の上り坂を上りきると畑が広がる台地の上に出る。

畑の縁に植えられている木にはピンクや白の花が咲いていた。

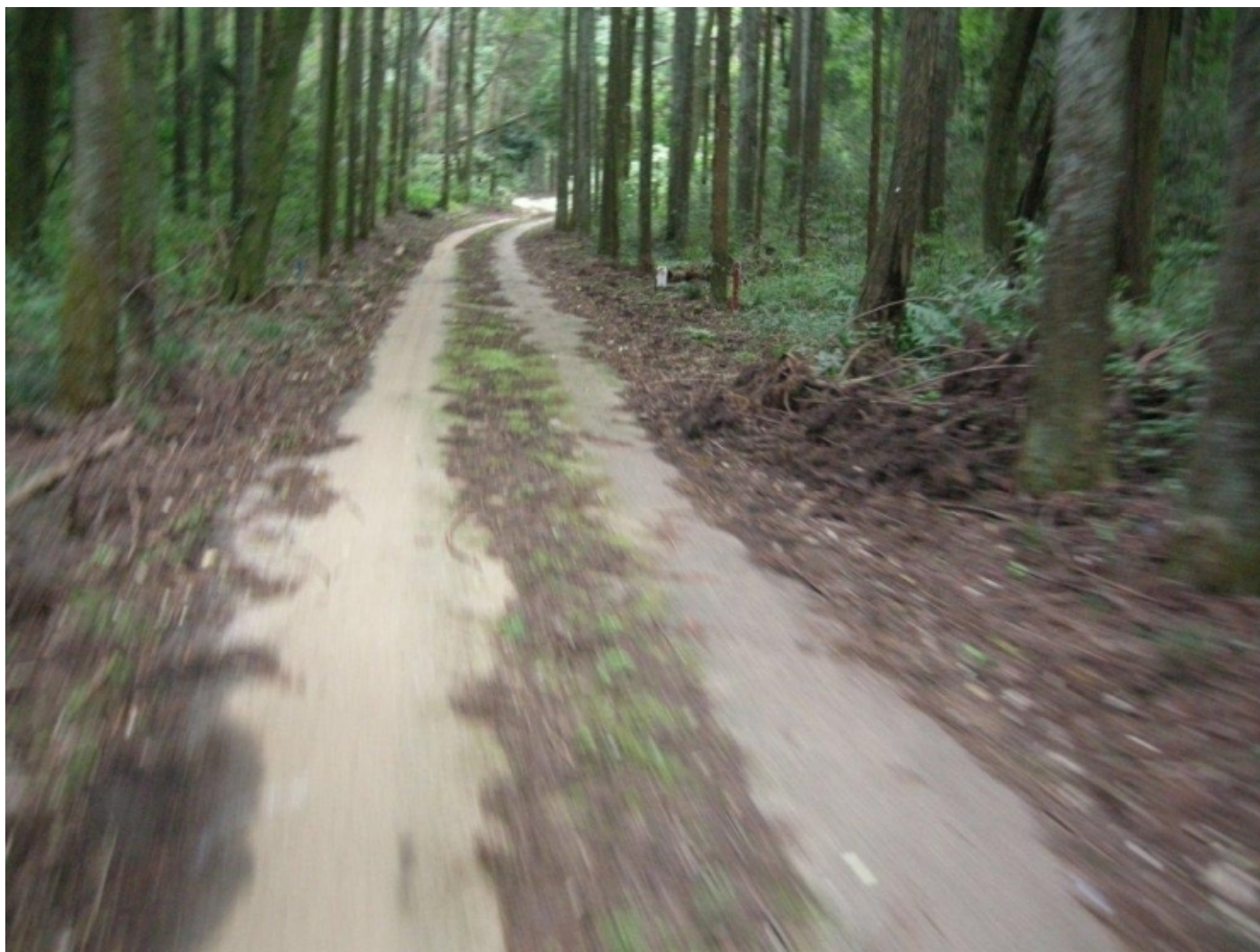


畑の中を前方の森の中に建つ電波塔を目指して進む。



森の中に入りしばらく行くと道は下り始めて二又に分れる。

二又の右の道を行く。



林間の道はかなり長いならかな下り坂である。

路面に注意を払いつつ、心地よく下って行く。



長い下り坂の道はやがて田んぼの縁の道に突き当たる。

突き当たりを左折して、田んぼの縁を道なりに進む。



田んぼの縁の道には木陰があるので気持ちいい。

田んぼの縁の道は曲折して見通しが悪いところがある（写真）。

【注意】対向車が現れても困らないように、左に寄って、スピードを抑えて走る。



田んぼの縁の道はやがてT字路に突き当たる。

道の向うに見える建物は知的障害者のための施設「千葉光の村授産園」である。

このT字路を右折。



緩やかな上り坂は木陰に入っていく。

道なりに進むとやがて左に「千葉市富田都市農業交流センター」が見える。